

国指定の伝統工芸品へ7 秩父銘仙こぼれ話

「銘仙は丈夫で長持ち」という意見と、「銘仙は薄くてすぐ切れる」という正反對の意見が出る場合があります。これは、戦中、戦後の物資が不足していたことや、ガチャマン（織機をガチャンと織れば万の金がもうかる）といわれた昭和の経済成長期にかけて、絹紡糸や絹紡糸という、くず繭などを精練して紡績した糸で織られた銘仙が大量につくられたからです。まにあわせのような着物は、裾などがすぐに切れてしまい、銘仙は質が悪い織物という印象を与えてしまったのです。

「昭和の暮らし博物館」館長の小泉和子さんは「銘仙にも階層があり、山の手の階層が高いお嬢さんたちが着る銘仙は、とても丈夫で、仕立て直したり、布団に仕立て直して最後まで丈夫に使えていました」と回想しています。今のファストファッションのように、日本中で気軽に銘仙が着られた時代には、質の高いものから粗悪なものまでいろいろな銘仙がたくさん出回っていたのです。

さて、銘仙が最盛期の昭和初期にはどのくらいの反物が織られていたのでしょうか？ 昭和5年の全国銘仙連盟会による調査では、伊勢崎225万疋、足利160万

疋、秩父105万疋、八王子85万疋、桐生25万疋と、関東の五大産地で約600万疋もの銘仙が織られていました。ちなみに1疋は2反ですから、一年間で、着物1,200万着分が流通していたことになります。このころの日本人はほとんどが和装で着物姿だったのですが、この数字はやはり驚異的です。銘仙が世のファッションを席巻していたということではないでしょうか。



昭和9年銀座4丁目 石川光陽 撮影
(著作権者に使用許可を得て掲載)

今でこそ、仕事から帰ったお父さんが着物に着替えてくつろぐとか、着物姿のお母さんが割ぼう着で台所仕事を行う姿は、ほとんど見られなくなってしまうかもしれませんが、昭和初期の家庭では、少しゼいたくな「絹」織物の銘仙を着たお母さん、娘さんが日常的で当たり前の姿だったわけですね。

埼玉県産業技術総合センター
製品開発支援担当 影山和則

がんばる商店街！

ナイトバザール270回

とき 6月18日(土)午後7時～

・夏を先取り！宮側町で夏祭り
宮側町の山車が豪快に引き廻されます。

・ドローン展示・実演(予定)
みどりの村がやってくる。

・さまざまなブースで大盛り上がり
ストライダーロングコース

・秩父一シリーズ

・ナイトバザールにお店を出そう
その他、飲食ブースもあるよ。

【お詫びと訂正】サンバのパレードについては10月のナイトバザールにて開催させていただきます。

参加者募集！ご希望の方は、安田(☎22-0511)へ

・秩父屋台囃子実演会

★福引大会

参加方法 ナイトバザールの福引き会場へ市報のこのページをお持ちください。ナイトバザールの福引きに1回参加できます。(1人1枚まで)

※市報はお返しします。景品はなくなり次第終了となります。詳しくはチラシにて。



済印

チャレンジ祭り開催

とき 7月3日(日)

午前10時～午後4時

ところ ウニクス秩父内ザ・チャレンジ秩父周辺

秩父内外からさまざまなお店が出店！

・いろいろな景品が当たる抽選会を実施！(先着350人)

・親子で一緒に楽しめるチャレンジ検定！

チャレンジ祭りオリジナルのゲームで高得点を目指してお好みのお菓子やおもちゃをGETしよう！

・誰でも楽しめるミニプールが登場！入場は無料で、遊びたい放題

★出展者・ステージ出演者募集中
チャレンジ祭り物販、PRなどどんなことでも相談ください。

☎080-4433-4225
(午前10時～午後5時、火曜・水曜定休)

あめ薬師ストリートライブ開催
あめ薬師縁日にあわせてストリートライブを開催します。

とき 7月8日(金)

午後1時～9時(予定)

ところ 東町通り(歩行者天国)

東町商店街協同組合

松本 ☎22-1046